

オクラのシロモンヤガ（新寄主）

令和3年9月、比布町（上川農業試験場）のハウス栽培オクラに鱗翅目幼虫による大きな食痕が認められた。葉裏に幼虫が認められ、各体節の背面に八の字型の黒色斑を有する特徴からシロモンヤガ *Xestia c-nigrum* (Linnaeus) と同定された。本種は、畑作物、各種野菜・花卉等極めて多くの作物を加害することが知られている。

（上川農試）



オクラのシロモンヤガ（上川農試 古川 原図）